事業計画書

１　代表申請者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 法人名又は屋号 | （ふりがな） |
|  |
| 代表者氏名 | （ふりがな） |
|  |
| 代表者生年月日 | 　昭和・平成　　　　年　　　　月　　　　日生（満　　　歳） |
| 所在地 | 　〒 | 電話　（　　　）　　　― |
|  |
| 加盟商店街 |  |

２　応募資格等の確認・誓約

|  |  |
| --- | --- |
| 区分（いずれかに○） | 　個人事業主　株式会社　合名会社　合資会社　合同会社　有限会社 |
| 経営規模（申請時） | 資本金の額（※法人のみ） | 　　　　　　　円 | 常時使用している従業員数 | 人 |
| 市税（どちらかに○） | 完納 　　 非課税 |
| 応募要件（☑を記入） | **以下の応募要件について事実と相違ないことを誓約します。** |
|  [ ] 　申請者は、**商店街の新たな魅力を創出するため**、グループを構成する他の事業者等と連携のうえ、新商品・新サービス開発を実施します。 |
|  [ ] 　申請者は、補助金の交付決定の日以降、札幌市が行なう取材等に積極的に協力します。また、取材等により得られた事業に関する情報を札幌市が公開することに同意します。 |
|  [ ] 　申請事業は、令和７年２月28日までに完了します。 |
|  [ ] 　開発する新商品・新サービスは主に商店街加盟店で販売します。 |
| [ ] 　新商品・新サービスは**補助事業完了後も、継続して販売**します。 |
| [ ] 　代表申請者を含むグループ構成員の中に、小売業・飲食サービス業・生活関連サービス業のいずれかを営む商店街加盟店を１者以上含んでいます。 |
| [ ] 　代表申請者は、交付申請時点において納期の到来した市税を完納しています。 |
| [ ] 　代表申請者及びグループ構成員は、札幌市暴力団の排除の推進に関する条例に規定する暴力団及び暴力団員又は暴力団関係事業者ではありません。 |
| [ ] 　代表申請者は、食品衛生法等の関係法令を遵守します。 |

３　新商品・新サービスの概要（開発する新商品・新サービスが複数ある場合は、表全体をコピーし、追加して記載してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 商品名・サービス名 |  |
| コンセプト |  |
| 概要・特徴こだわり |  |
| 価格／販売単位 | 円／ |
| ターゲットとする客層 | ① | 年齢層・性別 |  |
| 理由 |  |
| ② | 年齢層・性別 |  |
| 理由 |  |
| 立地特性※ |  |
| 商圏の範囲 |  |
| 競合店舗の状況 |  |

※公共交通、住環境、学校などのうち来店客層に影響するもの。

４　新商品・新サービス開発の背景・影響

⑴　開発の動機（なぜ今回の新商品・新サービスをつくろうと考えたか）

|  |
| --- |
|  |

⑵　開発能力（**グループ全員の**商品開発に資するノウハウ、技術、経験などを構成員毎に記載）

|  |
| --- |
|  |

⑶　新商品・新サービスの需要（現在把握しているニーズあるいは、掘り起こしが期待されるニーズ及びその根拠）

|  |
| --- |
|  |

⑷　新商品・新サービスが商店街へもたらす影響（どのように商店街の活性化を促すか）

|  |
| --- |
|  |

５　開発計画

⑴　全体スケジュール（申請書提出前に実施済みの事柄も含めて）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時期 | 試作・開発・販売 | イベント等 |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |

※適宜、行や列を調整（追加・削除）してください。

⑵　広告宣伝スケジュール（具体的、定量的に）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時期 | 手法①： | 手法②： | 手法③： |
| 月 |  |  |  |
| 月 |  |  |  |
| 月 |  |  |  |
| 月 |  |  |  |
| 月 |  |  |  |
| 月 |  |  |  |
| 月 |  |  |  |
| 月 |  |  |  |

※適宜、行や列を調整（追加・削除）してください。